

トイレリフォーム基礎調査2020

2011～2020年の間で、
トイレリフォームを実施した方に調査を行いました。
今後のご提案の一助にご活用ください。

[調査概要]

調査対象：全国の20歳～69歳の男女
2011～2020年の間でリフォーム経験者
持ち家（戸建て・マンション）居住者

回答数：1500人

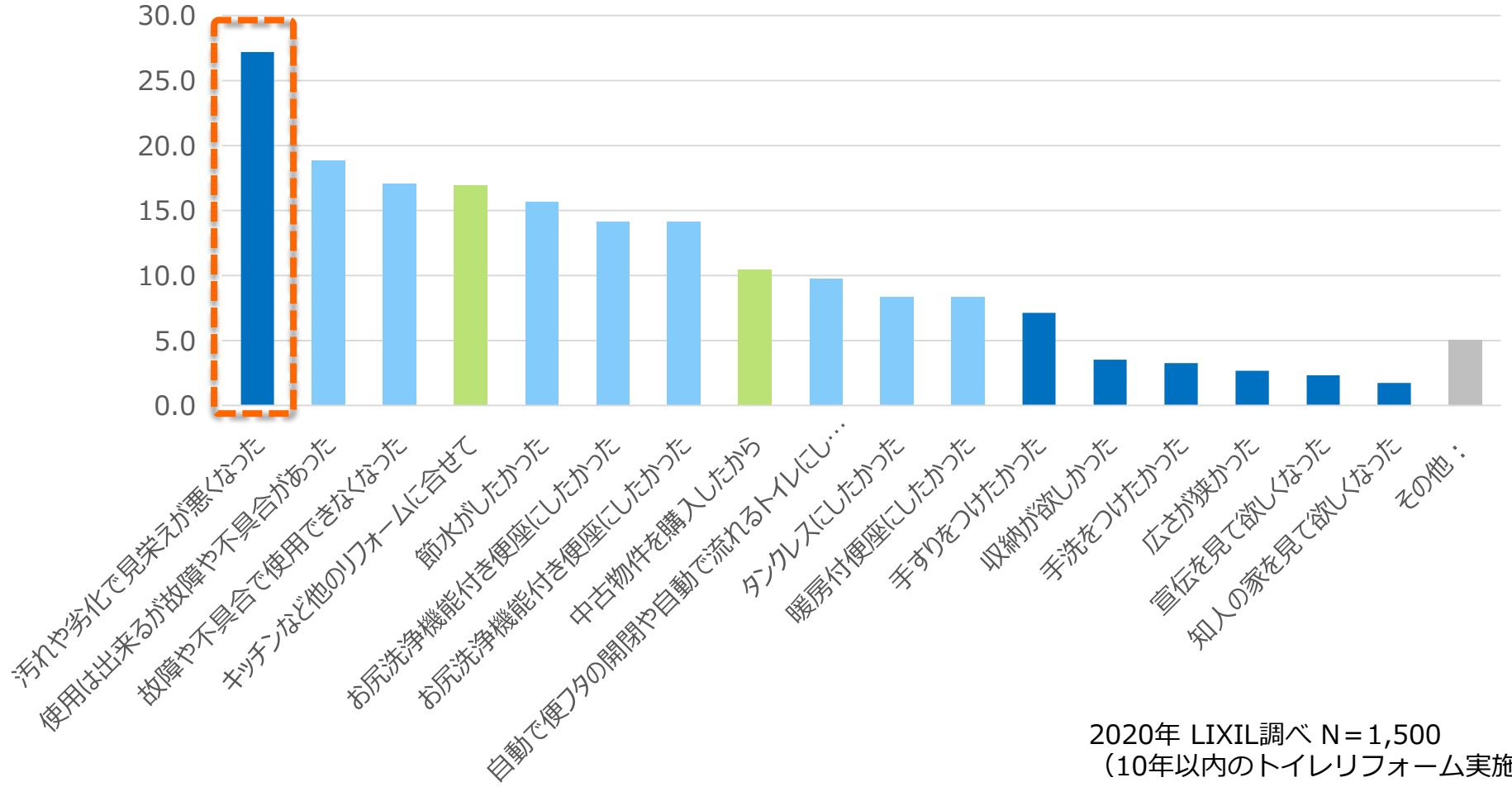
調査方法：インターネット調査

調査時期：2020年9月9日～9月11日

[1] トイレリフォームのきっかけ

- リフォームを実施した理由は「汚れや劣化で見栄えが悪くなった」から最も高く、次いで「故障や不具合があった」からが続いた。
- リフォームのきっかけが修理起点ではなく、トイレを何らかの方法で良くしたいと思っている方が多く居られることがわかります。

トイレリフォームのきっかけは？

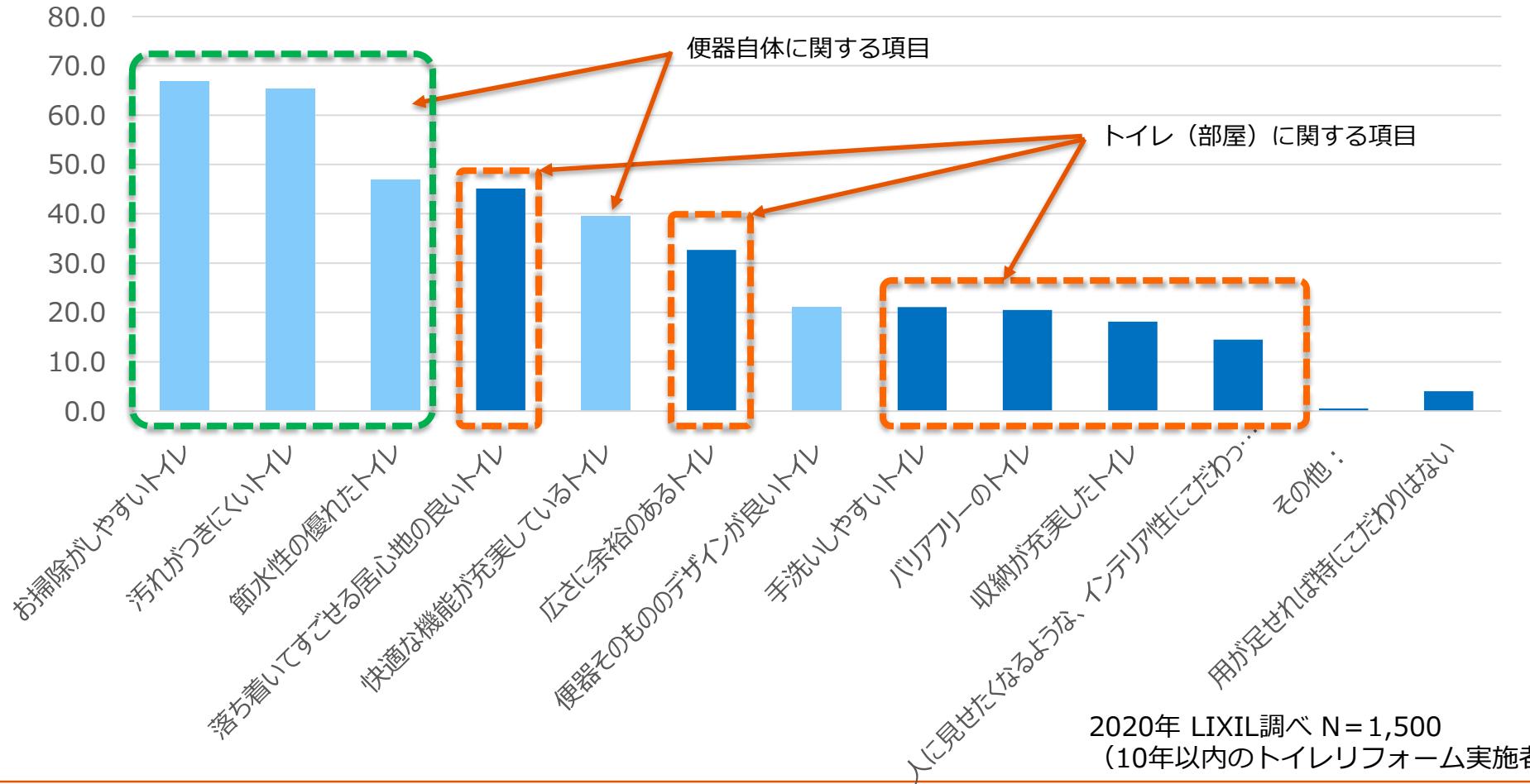


2020年 LIXIL調べ N=1,500
(10年以内のトイレリフォーム実施者)

[2] 理想のトイレは？

- そこで、理想のトイレについて伺うと、TOP3は「お掃除がしやすい」「汚れが付きにくい」「節水性の高い」が上位に。
- 次いで、「居心地の良いトイレ」「広さに余裕のあるトイレ」など部屋としての設えを求められる方も多く存在します。

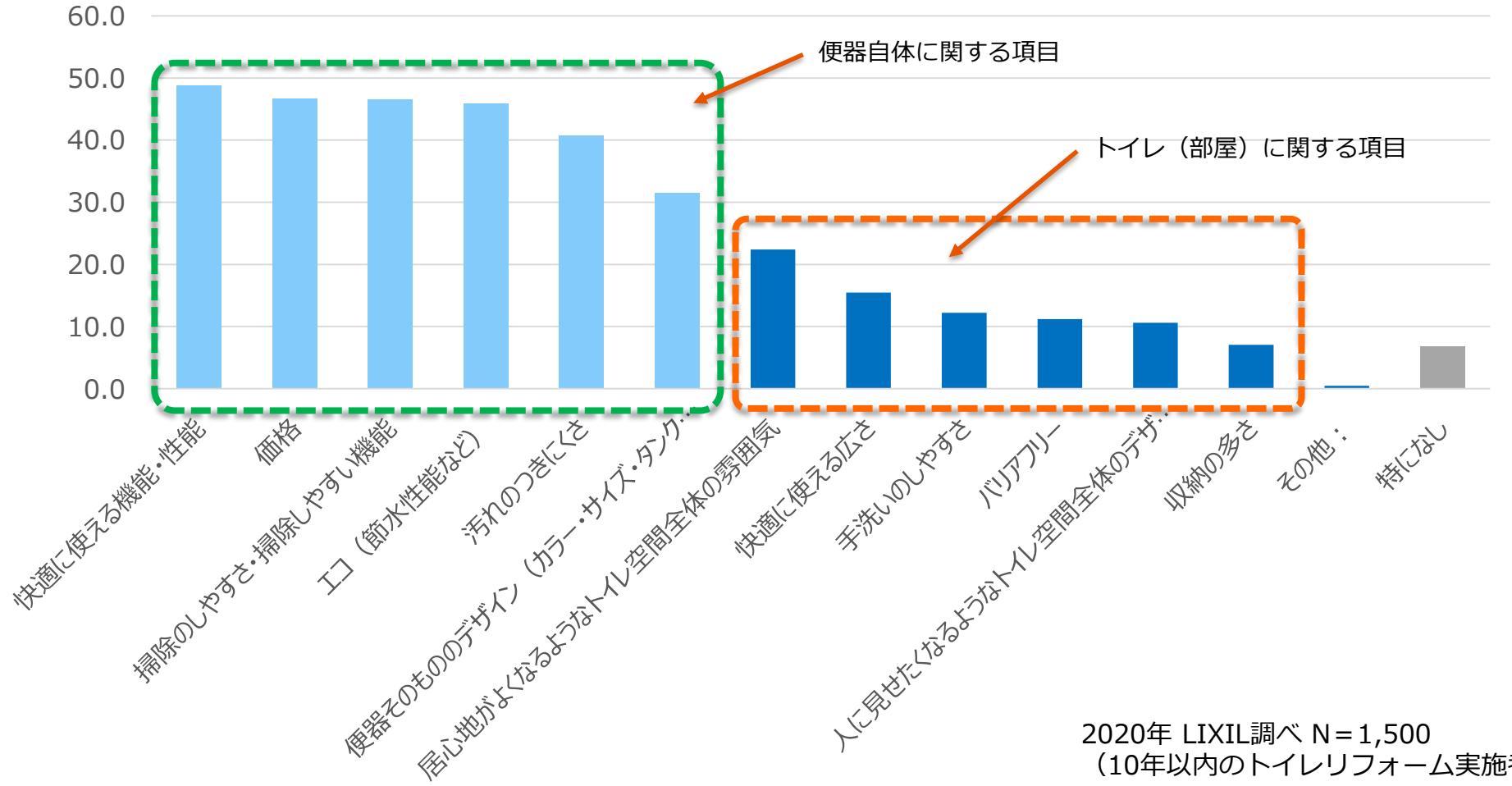
どのようなトイレが理想のトイレですか？



[3] 実際に重視した点は？

- しかし、実際にリフォームする時に重視した点を伺うと、「機能」「価格」「節水」「清掃性」など便器自体の性能が上位を占める結果となっています。

トイレ選定時に重視した点は？



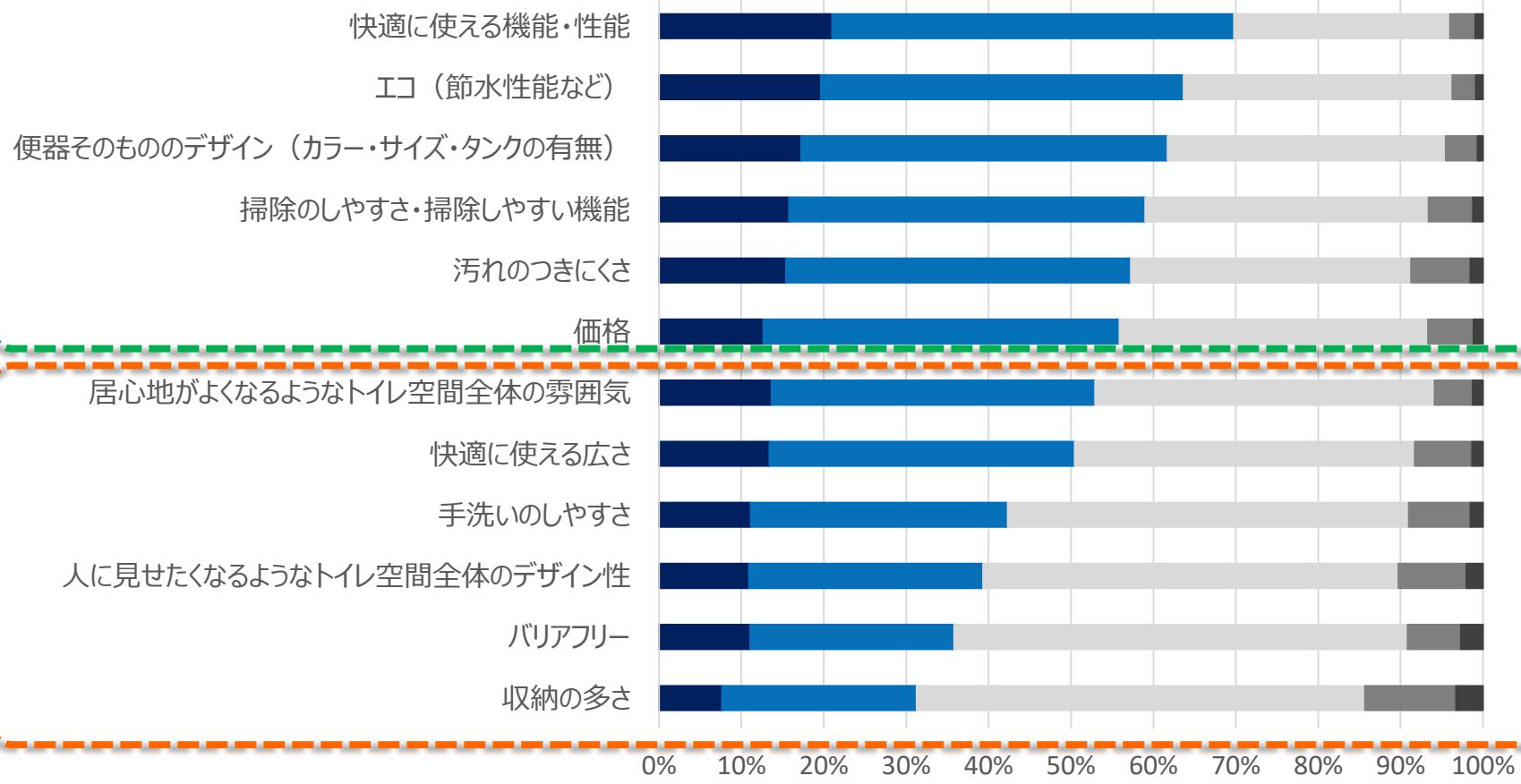
[4] リフォームへの満足度は？

- その結果、リフォーム後の満足度を伺うと、便器自体の性能には満足度が高い一方で、部屋として見た場合は半数以上の方が何らかの不満を抱えているという結果となりました。

自宅のトイレにどの程度満足していますか？

便器
自体の
満足度

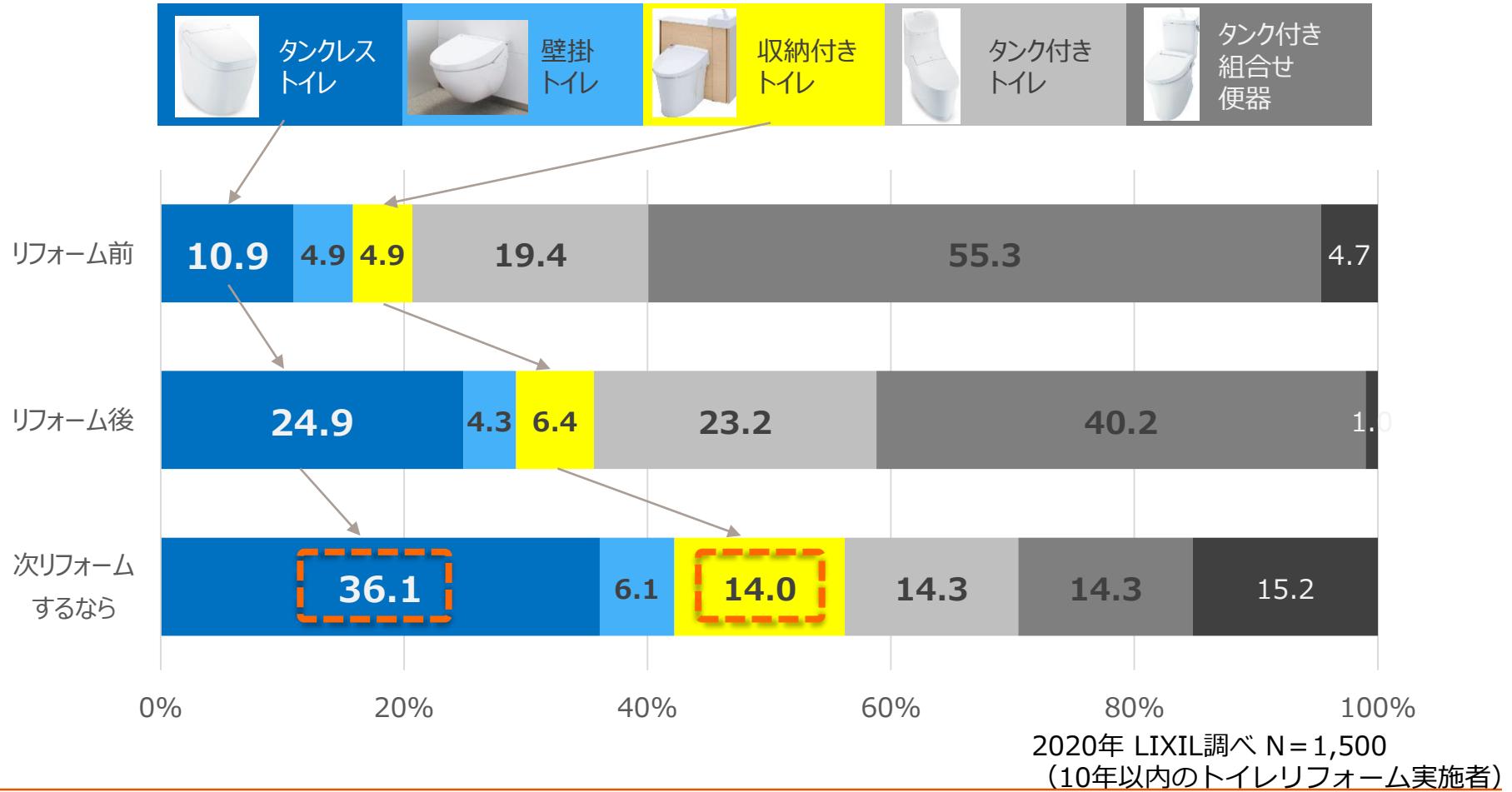
トイレ
(部屋)
の
満足度



■非常に満足している ■やや満足している ■どちらともいえない ■あまり満足していない ■まったく満足していない

[5] 実際にリフォームした便器は？

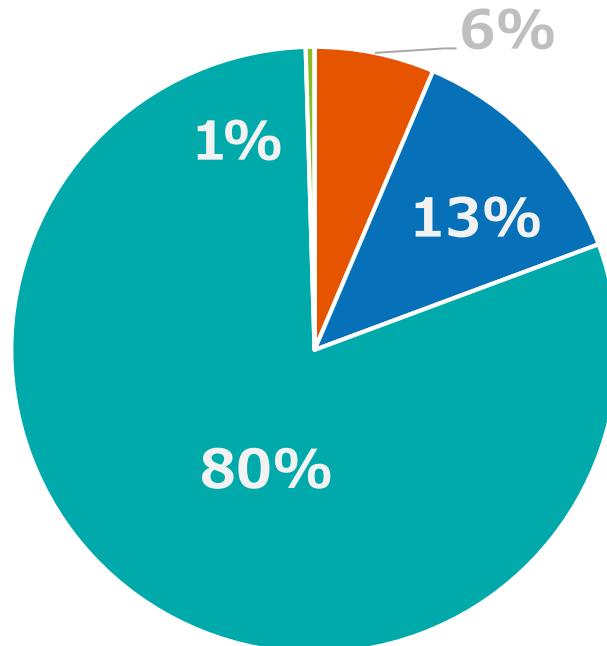
- では実際に、リフォームして交換した便器の種類を伺うと、「タンクレストイレ」への交換された方の割合が高いことが分かります。
- さらに、次にリフォームの機会が訪れた場合、どんな便器に交換したいか尋ねると、「収納付きトイレ」に関心が高いという結果がとなりました。



[6]目に触れられる機会が増えているトイレ

- 昨今のコロナウイルス感染拡大の状況下での。トイレの使用頻度が増えたかお尋ねすると、約5人に1人あたる19.3%の方が使用頻度が増えたと回答しています。

新型コロナウイルスの流行を受け、自宅のトイレの使用頻度に変化はありましたか？



- 非常に増えた
- やや増えた
- 以前と変わらない
- やや減った
- 非常に減った

2020年 LIXIL調べ N=1,500
(10年以内のトイレリフォーム実施者)

[7] 不満も徐々に見えてくる

- 使用頻度が増えるほど、おうちの間取りや設備には注目が集まります。
- おうち時間が増えた方に、住環境について満足しているか尋ねると、「家事の動線がいまいち」や「収納スペースが無い」など不満を抱える方が4人に1人おられることが分かりました。



2020年LIXIL調べ N=800

[8] 多様化するトイレのニーズに応えるために

- これからのおトイレは、清潔で快適な機能はもちろん、収納性など部屋としての機能にも優れた様々なトイレで、お客様の理想の部屋づくりを実現することが重要です。

上質な雰囲気で
ゆっくりくつろげる



サティスGタイプ
リトイレ手洗器付

スッキリしてひろびろ



サティスSタイプ
リトイレ手洗器付

お掃除しやすく、
雰囲気もステキ

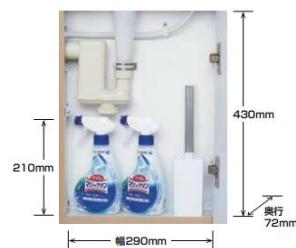


フロートトイレ

収納が便利で
見た目もスッキリ



リフォレ



手洗器下収納付きタンクレストイレ

パネル内収納付きトイレ

収納付トイレ

